



Lions Club 332-E地区機関誌

Lion

最上川

No. 7
2023~2024



ガバナーキー引継ぎ

ライオンズクラブ国際協会332-E地区 **第70回地区年次大会**

大会テーマ
ら・ら・ら エポックメイキング



一年を振り返って

ライオンズクラブ国際協会332-E地区
地区ガバナー L.西村公夫

ラ・ラ・ラ♪ 心躍るような
ラ・ラ・ラ♪ 楽しいライオンズクラブでありたい
奉仕の和をひろげ、新しい価値観を持って進化していきたい

「ラ・ラ・ラ エボリューション」をガバナーテーマとし、8つの重点目標を掲げ、自らの使命遂行に挑戦した1年であったと思います。

クラブが連携した環境保全、新たな奉仕「古着でワクチン」、若年層にアプローチした献血活動、各地で繰り広げられた薬物乱用防止運動やちいき食堂、地区シェアリング交付金の活用や能登半島・台湾東部の被災地支援、ピンクリボン啓発や小児がん支援等々、我々の奉仕活動は地域社会のニーズに応え続けて参りました。地区メンバーの崇高なるライオニズムとたゆまぬ努力に深く敬意を表します。

GMAによる会員増強は、新クラブの結成には至りませんでしたが、クラブ支部を結成することができました。ミッション1.5の過程において新クラブやクラブ支部の結成は必須の要素であり、これからも継続的なアプローチが必要です。また、楽しく満足度の高いライオンズライフは退会者を減らすと共に入会者を増やし、奉仕の輪を更に広げて行くことでしょう。

第70回地区年次大会には多くのメンバーにご参加を頂き大変感謝しております。分科会のない代議員会・進化した式典・分散した晚餐会など新しいスタイルで取り組みました。特にメンバーの活躍を讃えたアワードの授与とガバナーキーの引継ぎのシーンは深く胸に刻まれました。孫たちからの花束贈呈は「あふれる愛」が「あふれる涙」に変わった感動の瞬間でした。

この1年間を共に歩み、「進化」に挑戦していただきましたキャビネット役員の皆様、キャビネット事務局の皆様、お力添えを賜りました49名の会長はじめクラブメンバーの皆様に心から感謝申し上げます。「ラ・ラ・ラ エボリューション」から「楽しくなければライオンズじゃない」へ。安孫子英彦ガバナーエレクト、横山昭子第一副地区ガバナー予定者、後藤健治第二副地区ガバナー予定者にエールを送ると共に、地区メンバー皆様のご活躍とご健勝を祈念し、地区ガバナーの任期を終えたいと思います。

◆一年を振り返って◆

ライオンズクラブ国際協会
332-E地区
キャビネット幹事

L.山口龍二



「ラ・ラ・ラ エボリューション」

ガバナーエレクトの原稿を目にし、度肝を抜かれました。テーマやスローガン、運営方針などを相談する食事会での一場面でしたが、書面を見るなり閉口したことを忘れるることはできません。しかし、話し合いを進めるうちに斬新なテーマの裏には変革に挑もうとする確かな意志があることを理解するに至りました。L.西村らしく、そしてその"挑戦"を共に歩んでいきたいと感じたのでした。

332-E地区には活性化をめざす取り組みが三度ありました。一度目は1998年に故L.小林元雄を中心とするチームが、二度目は2008年に私が委員長を務めた会員委員会が、三度目は2022年にL.屋代久を中心とするチームが『提言』を作成しています。この取り組みのもと、今期の幹事としてできることは何なのかを念頭に置いていました。地区ガバナーL.西村の変えようとする意志に、私の思いも乗せることができたのではないかと省みています。協力してくれたL.小鷹道則、キャビネット事務局のお二人には感謝の一念です。

初めてのことがたくさんありました。各リジョン・ゾーンを事前訪問させていただきました。ガバナー公式訪問をすべてのリジョンで合同開催できたのは、ひとつの成果だと思います。キャビネット組織図の変更に取り組みました。各委員会が行うべき目標を整理することができたと感じています。代議員会では分科会を無くし議事構成員も縮小しました。協議事項と引き継ぎ事項の精査も行いましたので、第4回キャビネット会議でまとめさせていただきました。年次大会では来賓席を客席

に持たせていただきました。皆さまからご意見を伺いたいところです。晚餐会会場を分散化させました。移動に心配はありましたが、小規模の祝宴を楽しんでいただけたように感じています。肝心の運営改革ですが、できる限りの足掛かりをつくることはできたのではないかと納得しています。

名誉顧問・キャビネット構成員・年次大会ホストクラブの会員はもとより、地区会員の皆様のご理解とご協力によりキャビネット幹事を務め終える（たぶん）ことができますことに感謝申し上げますとともに、この一年を健康体で終えられる（だろう）ことを家族に感謝しております。ありがとうございました。

ライオンズクラブ国際協会
332-E地区
キャビネット会計

L.小鷹道則



西村ガバナーのもと一年間キャビネットを努めさせていただき、その間地区内各クラブ会員の皆様には絶大なるご協力をいただきましたことに深く感謝申し上げます。

又、キャビネット構成員、キャビネット事務局の森谷さん、伊藤さんには、特にご協力をいただき、ただただ感謝と賛辞を申し上げます。

今大きく変わろうするライオンズクラブにおいても“We Serve”の精神を忘れる事なく332-E地区が、大きく飛躍される事をご祈念申し上げ、挨拶とさせていただきます。

◆一年を振り返って◆

ライオンズクラブ国際協会
332-E地区
第一副地区ガバナー・
ガバナーエレクト

L.安孫子 英彦



先の酒田での地区年次大会におきまして、
ガバナーエレクトに選任していただきました
こと、心より感謝申し上げます。

さて、2023年7月からの一年は、私にとって、ガバナーになるための準備期間でありました。ボストンにおける国際大会に参加し、西村ガバナーの就任式に立ち会うことができました。その後、第一副地区ガバナーとして、キャビネット会議に出席したほかガバナー公式訪問に随行し、西村ガバナーの卓越したリーダーシップを間近で見ることができました。また、332複合地区の会合に出席したほかマニラでのOSEALフォーラムに332複合地区的公式ツアードで参加し、同期の第一副地区ガバナーと情報交換をしながら交流を深めました。さらに、2024年2月にアメリカ・イリノイ州のセントチャールズにおける第一副地区ガバナー研修会に参加し、ガバナーになるための準備を進めて参りました。

4月の酒田での年次大会には楽しく参加することができましたが、それが終わるとすぐに次年度の準備が始まりました。キャビネット事務局に顔を出す機会も増えました。

6月のメルボルンでの国際大会を経て、
2024-2025ガバナーに就任します。7月から
の一年間、一緒に楽しみましょう。

ライオンズクラブ国際協会
332-E地区
第二副地区ガバナー・
地区GMT副コーディネーター

L.横山昭子



この一年間、ガバナーチームの一員として、
ガバナー公式訪問、キャビネット委員会、各
種セミナー、クラブ周年行事に参加する機会
をいただきました。その中で、キャビネット
委員会や地区内各クラブが積極的に奉仕事業
に取り組んでいることに、改めて気付くこと
ができました。西村ガバナーの下、332-E地
区が一つになり、それぞれの立場で活発に活
動する姿は本当に尊敬に値すると思います。

今年度は、第二副地区ガバナーという立場
でリーダーシップについて学ぶことができま
した。西村ガバナーのような素晴らしい地区
運営ができるように、今後も研鑽を積んでい
きたいと思います。

一年間、ありがとうございました。引き続
き、どうぞよろしくお願ひいたします。

◆地区年次大会 感謝と御礼◆

ライオンズクラブ国際協会
332-E地区
第70回地区年次大会委員長

L.井上 義裕



ライオンズクラブ国際協会
332-E地区
第70回地区年次大会実行委員長

L.守屋 紀彦



さる令和6年4月27日には第70回ライオンズクラブ国際協会332-E地区年次大会に多数の方々より酒田の地に御出で頂き、有り難うございました。総合文化センターの代議員会、希望ホールの式典、4か所に分かれた祝宴、新しい試みに溢れた大会がありました。各々関わった皆さんには大変な御苦労をお掛けいたしました。結果として、多くの方たちから、ご満足いただいたものと思っています。特に西村公夫ガバナーのライオンズクラブにかける思いは表現できたのではないかでしょうか？自画自賛と関わった皆さんへの賛辞をもって感想といたします。ありがとうございました。

記念すべき第70回目の地区年次大会を無事終われましたこと皆様に感謝申し上げます。今回の10年ぶりの酒田での年次大会は新しい試みにいくつか挑戦し、代議員会場、式典会場、4か所の晚餐会会場、合計6会場の分散した形での開催となりました。代議員会では分科会なしのホールでの一斉開催、式典では壇上には席は設けず、大型スクリーンを活用した看板や映像展開。晚餐会においては、各会場独自に美味しい料理やアトラクションをご用意し、どの会場も同じように楽しんでいただけよう準備をして参りました。すべての会場において晚餐会はとても盛り上がっており、ご満足いただけたのではないかと思います。今回の酒田での年次大会は大きな会場がなく分散せざるおえない地域の参考にもなったかと思います。

ご出席いただきしたライオンの皆さん、準備にご尽力いただきました皆さん、本当にありがとうございました。

ライオンズクラブ国際協会332-E地区

第70回地区年次大会

2024年4月27日(土)

代議員会 会場
酒田市総合文化センター

式典 会場
酒田市民会館「希望ホール」

晚餐会 会場
第一会場 酒田駅前ミライニ「ル・ポットフー」
第二会場 ベルナル酒田
第三会場 ホテルリッチ&ガーデン酒田
第四会場 酒田産業会館「酒田まちなかホール」

Lions Clubs International		
—スケジュール—		
9:00~9:20	代議員登録	ホールエントランス
9:00~9:10	資格審査委員会	309号室
9:10~9:20	报名選挙委員会	310号室
9:20~10:20	選挙投票	408・409号室
9:30~10:10	議員選挙委員会	410~411号室
10:20~11:45	代議員会	ホール(1F)
11:45~	昼食会場	408・409号室 410・411号室
12:15~	式典会場へのバス運行	
	会場	105号室
	名賀副同監室	412号室
	ガバナー投票室	407号室

第70回332-E地区年次大会

代議員会



大会式典





ガバナー 晩 食 会



委員会活動報告

能登半島地震災害支援炊出し

会則・アラート委員会 委員長 L. 菊池忠広

332-E地区西村ガバナーより要請を受け3月22~24日の間、輪島地区で炊出しを行いました。他県のメンバーも合流し、当地区からはMD山下副委員長を先頭に延べ8名のメンバーが参加しました。今年元旦に発生したにも関わらず、電気は別として水道等が一部断水状態で生活するにあたってはかなり困難かと思いました。

支援物資に関しては、事前に被災地のメンバー・社会福祉協議会と連絡を取り、災害ゴミが出ないよう配慮し、炊出し等もおおよその数を把握し青森ZERO・LCと合同で牛丼・カレーライス・豚汁等を計1000食用意しました。他に支援物資として西村ガバナーより長袖・七分袖シャツ・タイツ等181着、5R1Zよりインスタント麺140食・レトルトカレー150食・パックごはん150食を持ってきていただきました。支援物資は地元のメンバー・社協の人たちから各所に配布して頂きました。能登震災の被害は皆さんが思っている以上に酷かったと思います。

能登半島地震で亡くなられた皆様にお悔やみを申上げるとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。



委員会活動報告

一年を振り返って

地区SCP・FWTコーディネーター L. 野口 美樹

本年度のガバナー・テーマ「ラララ エボリューション」アクティビティスローガン「あふれる 愛」に沿って新事業に挑戦いたしました。

乳がん啓発活動として、山形県内5か所においてピンクリボンチャリティゴルフ大会を開催しました。山形県は乳がん死亡率が全国No.1であり、共働きの率もNo.1である為治療が後回しになっている事が要因だと思います。

ガバナーと共に開催会場を回り 啓発について訴えてきました。

参加頂いた方々にピンクの洋服や帽子着用にてプレイを行っていただき、チャリティ金額が66万円集まりました。支援先は県立中央病院内に所在する実行委員会様に寄贈し、新聞等マスコミに掲載して頂きました。

次に、知的障がい児の社会参加を促進することを目標に、「にこにこ絵画展」を開催しました。タイトルを山形のフルーツ、さくらんぼとして募集いたしました。ギャラリーでの絵画展はもちろん、他には山形交通様のバスラッピング、車内とバス正面には、ライオンズマーク入りの応援メッセージ、SDGSマークを付けて掲載し、ライオンズとして評価いただいたと思います。事業費は県の「知的障がい児発表 助成金交付」に申請し50万の承認をいただき開催することが出来ました。どの子供たちの絵もあたたかく、沢山の賞を設けメダルと賞状を持参し出前表彰式に行ってきました。とても喜んでいただき冬の雪道が明るく帰つたことを覚えています。

これまでの小児がん支援チャリティ募金集めの、レモネードスタンドから地元の「ラフランス スタンド」とし、SDGSに沿って100%缶ジュースとサイダーをチャリティいただいた方々へ 上げました。

4会場の懇親会会場での開催ではありましたが 40万ほど集まり支援先は 山形大学病院小児科へ寄贈予定です。

新しい事業への挑戦でしたが ガバナーはじめZC そして多くのライオンの多大なご協力のおかげと思います。改めて心より感謝申し上げます。ありがとうございました！



祝 結成クラブ支部

酒田さわやかクラブ支部

酒田ライオンズクラブ 会長 L.井上義裕

令和4年4月8日、酒田ライオンズクラブ・酒田さわやかクラブ支部結成式を西村公夫ガバナーはじめキャビネット幹事、会計、そして吉村ZCなど、ご臨席の上、巳之助にて肃々と執り行いました。ガバナーの熱い想いの一つとして、県内初の社内クラブ支部として立ち上げられ、ライオンズクラブの仲間として奉仕活動に取り組まれることになりました。会長には西村公夫ガバナー令夫人L.西村薰が自ら、幹事にはL.佐藤恵が会計にはL.菅原美枝子が就任していただき、家族会員1名を含む、総勢7名での船出となりました。まずは地域活動や清掃活動など奉仕を徐々に始めるとのこと。初々しく期待すること大なクラブ支部の結成式でありました。

